

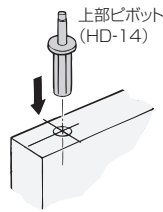
## 施工ガイド

### ■金具の取付け方法

#### 戸に付ける金具の取付け

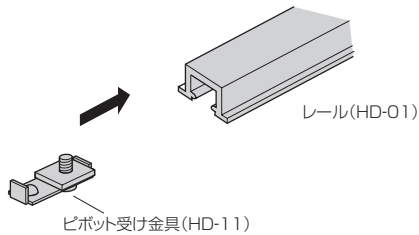
- 丁番を所定の位置に取り付けます。
- 戸に加工した穴に、下部ピボット (HD-13 または HD-16)、上部ピボット (HD-14)、案内ランナー (HD-21) を挿入します。

※ 専用工具も用意してあります。  
(345ページ参照)



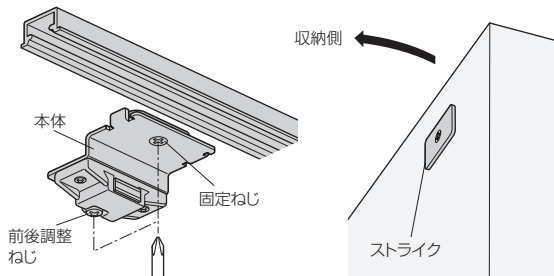
#### レールの取付け

- 上下のレールを取り付ける前に、ピボット受け金具 (HD-11) をレール内に挿入しておきます。(ゴムストッパーHD-12を使用する場合は、それも先に挿入しておきます)
- それからレールを取り付けてください。



#### 開き戸用キャッチ (HD-100) の取付け (「折戸+開き戸」にする場合)

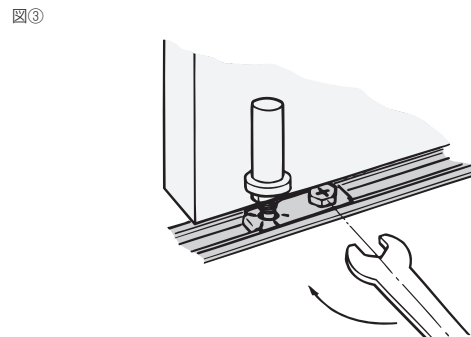
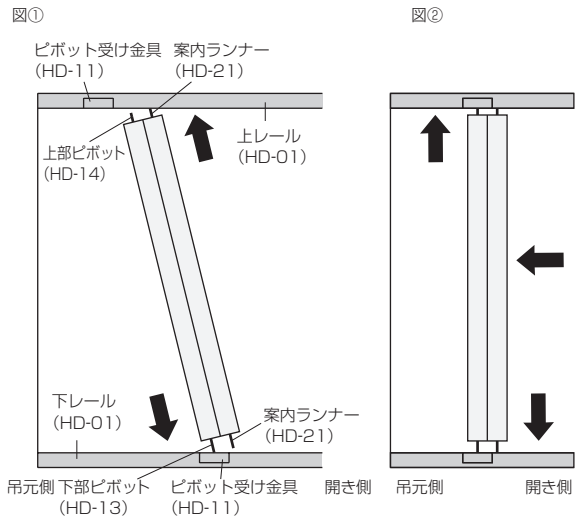
- ストライクを開き戸の収納側に木ねじ止めします。
- 開き戸用キャッチ本体をレールに差し込み、固定ねじをドライバーで締め付け固定します。
- 前後調整ねじにより、戸厚に対する調整をしてください。



※ 戸の吊込みは、折戸の吊込みに準じてください。

### ■戸の吊込み

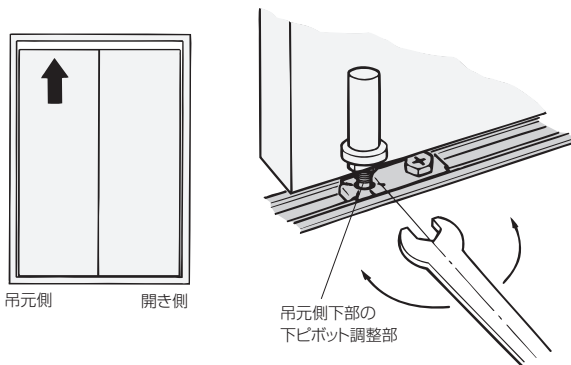
- ピボット受け金具はレールに固定しないでフリーの状態にして、図①のように、上下の位置をずらしておきます。
- 戸を傾けて、下部ピボットを下のピボット受け金具に、次に上の案内ランナーを上レールに入れます。(図①)
- 図②のように、戸を垂直に立てていきながら、上部ピボットを上ピボット受け金具に、下の案内ランナーを下レールに入れます。
- 吊元位置を定位置まで移動させ、最後に上下のピボット受け金具をスパナでしっかりと固定してください。(図③)



### ■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたりしている場合  
→ 下部ピボットで、上下調整をしてください

- 戸を開めた状態のまま、下部ピボットの調整部をスパナ (HD-61) で回していけば、戸が上下します。



戸が傾いていたり、左右どちらかに寄り過ぎている場合  
→ ピボット受け金具で、左右調整をしてください。

- 例えば戸が図のように傾いている場合は、上のピボット受け金具を吊元側に寄せ、下のピボット受け金具を開き側に寄せて調整します。

